

大地震への備えを 家庭の防災対策を万全に



▲地震で甚大な被害を受けた熊本市 (本区派遣職員が撮影)

この度の熊本地震において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

区では、被災地の一日も早い復興を願い、職員を派遣するなど、復興支援に取り組んでいます。

区民の皆様には、いつ発生するとも限らない大地震に備え、下記の防災チェックリストで家庭の防災対策を点検するとともに、地震が発生した時の行動を確認し、自分自身や家族の安全を確保しましょう。

☎ 防災課災害対策係 ☎3647-9587、FAX3647-8440

✓ 家庭・屋内の安全点検

家具や家電製品などはしっかり固定し、配置も工夫しましょう

- 家具の上に、転倒・落下しやすい物や重たい物を置かない
- 寝室など生活の場所に、背の高い家具を置かない
- ガラスが飛び散らないよう、飛散防止フィルムや粘着テープを貼る
- 暖房器具やコンロなど、火気の周辺に物を置かない
- 住宅用火災警報器を設置する
- 消火器を置き、使い方を確認しておく

家庭用消火器のあっせん

区内に住所を有する方(事業所などによる申し込みは不可)は、1世帯につき1本申し込むことができます。

【あっせん価格(平成28年5月現在※消費税含む)】

消火器(強化液)購入…1ℓ入り	5,580円
消火器(粉末)購入…2kg入り	4,924円
3kg入り	7,100円
薬剤詰め替え(粉末)…1.5kg入り	2,549円
2kg入り	3,202円
3kg入り	4,510円

☎ 防災課災害対策係 ☎3647-9587、FAX3647-8440

高齢の方・障害のある方へ 家具転倒防止器具の取り付け

65歳以上の高齢者のみの世帯・身体障害者手帳1級・2級、愛の手帳1度～3度の方のいる世帯(障害者のみの世帯または、同居の家族が65歳以上の世帯であること)に家具転倒防止器具の設置を行っています(1世帯3点まで1回限り)。詳細はお問い合わせください ☎【高齢の方】介護保険課在宅支援係 ☎3647-4319、FAX3647-9466【障害のある方】障害者支援課身体障害相談係 ☎3647-4953、愛の手帳相談係 ☎3647-4954、FAX3647-4910

✓ 備蓄品の点検・準備

生活必需品や食料を最低3日分、可能な限り1週間分備蓄しましょう

- 食料(非常食など)
- 水(1人約3リットル/日)
- こども用の備蓄(粉ミルクなど)
- 医薬品(けがの応急手当、常備薬、目薬など)
- 生活用品(衣類、下着、携帯用トイレ、紙おむつなど)
- ライフラインが停止した場合に必要なもの(携帯ラジオ、懐中電灯など)
- 貴重品等を持ち出すために必要な袋

防災用品のあっせん

区では、防災用品のあっせんを行っています。詳細は防災課(区役所隣防災センター4階)、こうとう情報ステーション(区役所2階)、豊洲特別出張所、各出張所にあるチラシ「防災用品あっせんのご案内」または区ホームページをご覧ください。

【あっせん品】防災用品20点セット、ヘルメット、家具転倒防止器具、アルファ化米、保存水、災害用トイレなど25品目

食の備蓄パンフレット

冷蔵庫・冷凍庫の食材を備蓄食品として活用するポイントや水道水を飲料水とする保存のしかた、簡単レシピなどを、イラストでわかりやすく紹介している「1週間程度の食の備え」と、「災害発生直後」「数日後」と段階に応じた備蓄食品や、あると便利な調理グッズを紹介している「3日分程度の食の備え」を配布しています。

【配布場所】こうとう情報ステーション(区役所2階)、防災課(区役所隣防災センター4階)、保健所、各保健相談所、健康づくり応援店(区ホームページでご覧になれます)



✓ 安否確認・避難方法の確認

もしものときに備えて、家族で防災会議を開き、チェック項目について確認しましょう

- 一時集合場所や避難場所、避難所
一時集合場所:一時的に集合して避難に備える場所
避難場所:火災等の二次災害から身を守る場所(公園など)
避難所:災害により自宅で生活ができなくなった方の受入施設(区立小・中学校など)
- 避難経路(休日などを利用して下見しておく)
- 家族が離ればなれになった時の連絡方法や集合場所
- 171(災害用伝言ダイヤル)、災害用伝言板の使い方
- 高齢者やこども・病人を誰が迎えに行くか、世話をするか

江東区防災マップ

避難場所の一覧や避難の流れ、地震時の行動パターン等を掲載しています【配布場所】防災課(区役所隣防災センター4階)、こうとう情報ステーション(区役所2階)、豊洲特別出張所、各出張所、各図書館※区ホームページでもご覧になれます

スマートフォン用アプリ「江東区防災マップ」

アプリを事前にダウンロードすることにより、インターネット通信環境がない状態でも、最寄りの避難所等を確認することができます。



災害用伝言ダイヤル

災害発生時には、多くの方が一斉に電話をかけ、かかりづらくなります。安否確認や集合場所の連絡のため、災害用伝言ダイヤルの利用方法を覚えておきましょう。

録音方法 171-1-(XXXX)XXXX-XXXX 録音

被災地の方の自宅などの番号を市外局番からダイヤル

再生方法 171-2-(XXXX)XXXX-XXXX 再生

熊本地震 被災者への義援金のお祝い(詳細4・5面中央部)